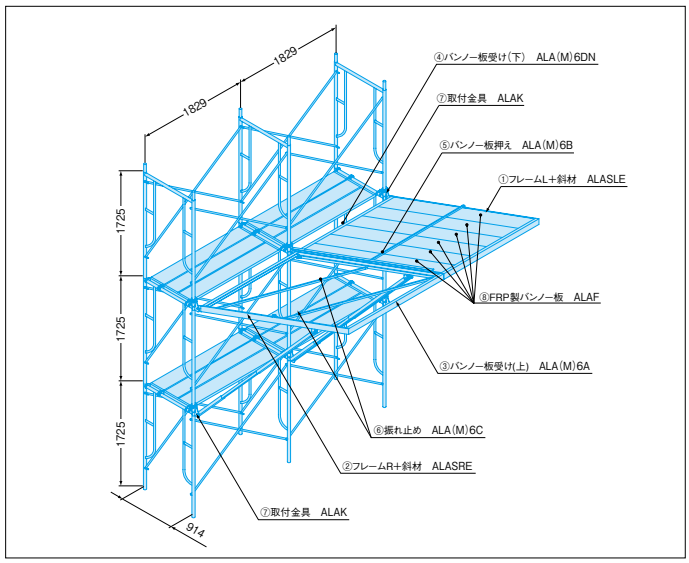
アルミ朝顔

■構成図



■直線部 部材数量(1829サイズ Nスパン辺り)

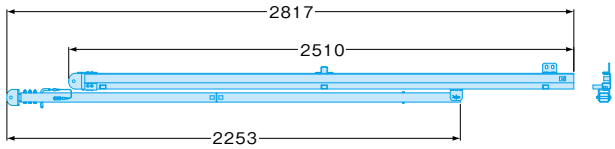
品 名	型 式	数量	質量(kg)
① フレームL+(斜材)	ALASLE	N	10.7
② フレームR+(斜材)	ALASRE	N	10.7
③ 万能板受け(上)	ALA(M)6A	N	4.6
④ 万能板受け(下)	ALA(M)6DN	N	5.0
⑤ 万能板押え	ALA(M)6B	N	1.8
⑥ 振れ止め	ALA(M)6C	N×2	2.1
⑦ 取付金具	ALAK	(N+1)×2	2.7
⑧ FRP製万能板	ALAF	N×6	5.0
Nスパン質量合計			72.4kg×Nスパン+5.4kg※1

※1 5.4kgは(ALAK×2個)の質量です。
●引き上げロープ(φ6～φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。

■直線部／部材表

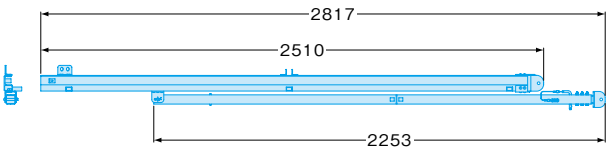
①フレームL+斜材(ALASLE)

製品重量:10.7kg

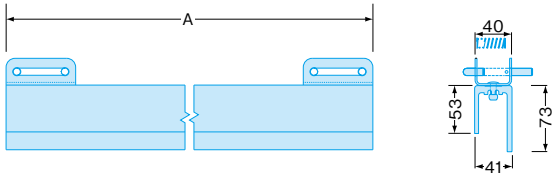


②フレームR+斜材(ALASRE)

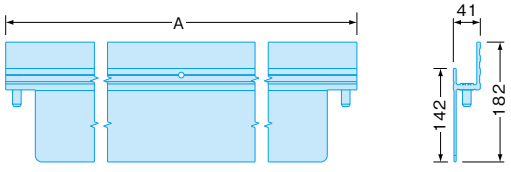
製品重量:10.7kg



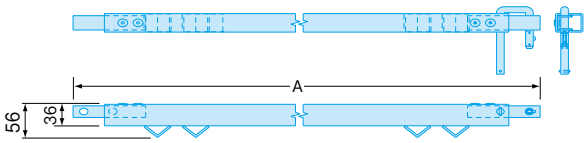
③万能板受け(上)(ALA6A(1829)～ALA2A(610))



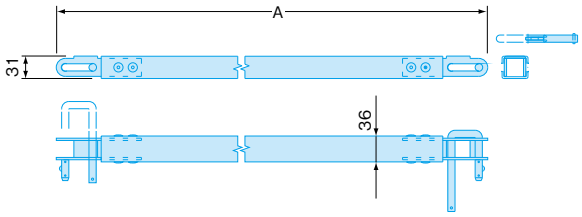
④万能板受け(下)(ALA6DN(1829)～ALA2DN(610))



⑤万能板押え(ALA6B(1829)～ALA2B(610))

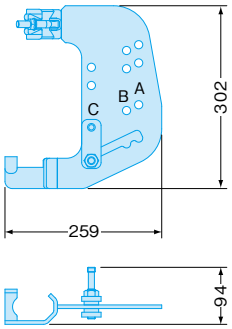


⑥振れ止め(ALA6C(1829)～ALA2C(610))



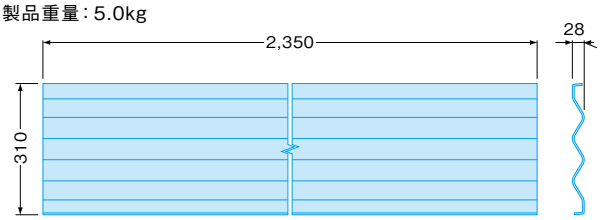
⑦取付金具(ALAK)

製品重量:2.7kg



⑧FRP製万能板(ALAF)

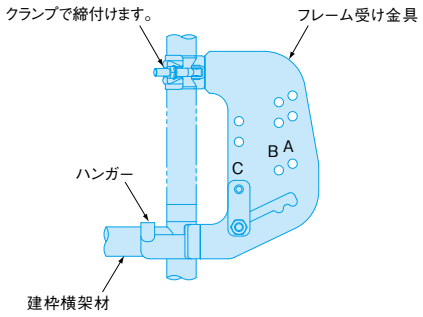
製品重量:5.0kg

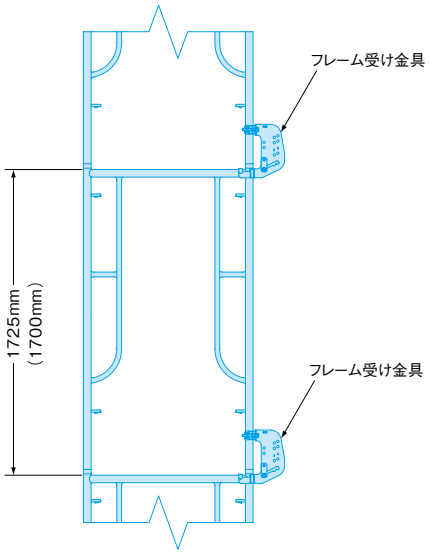


■直線部／組立手順

■必要工具 1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ(5m程度)2本1セット　4. その他一般工具

1 フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

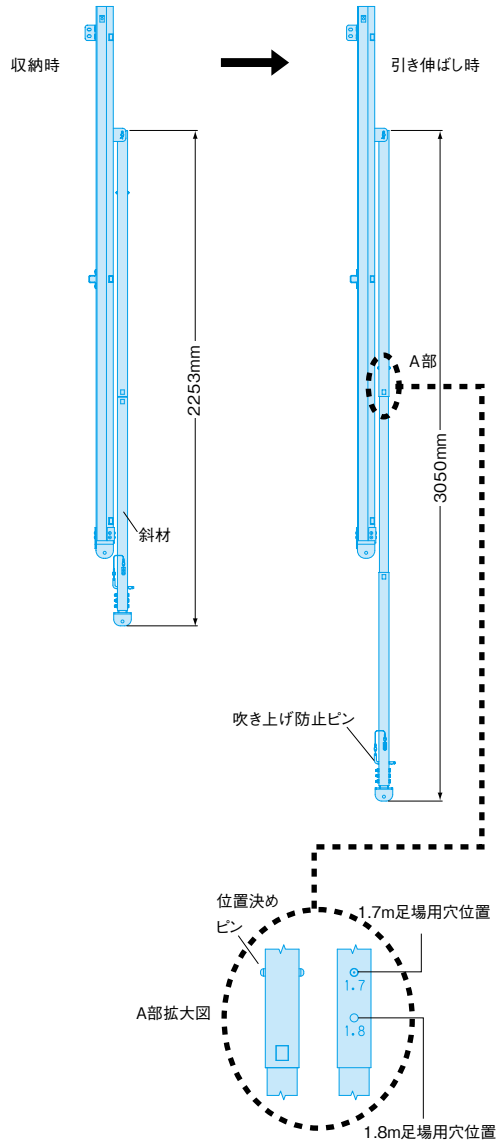




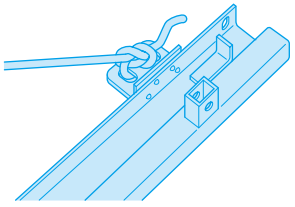
2 フレームL(R)の斜材をセットします。

注 ※地上で作業を行ってください。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。



②フレームの先端にロープを取付けます。

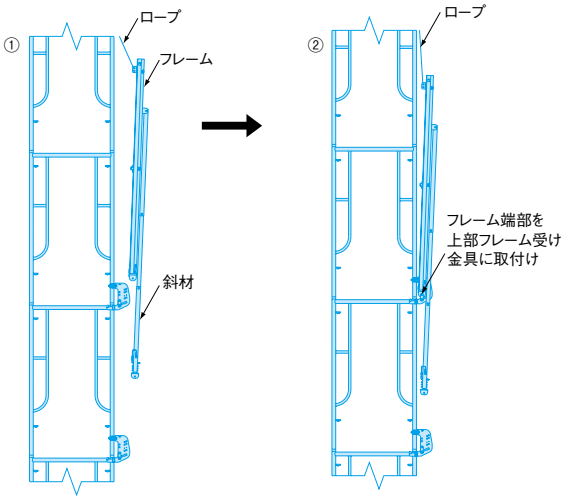


■必要工具　1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ(5m程度)2本1セット　4. その他一般工具

3 フレームL､Rを取付けます。

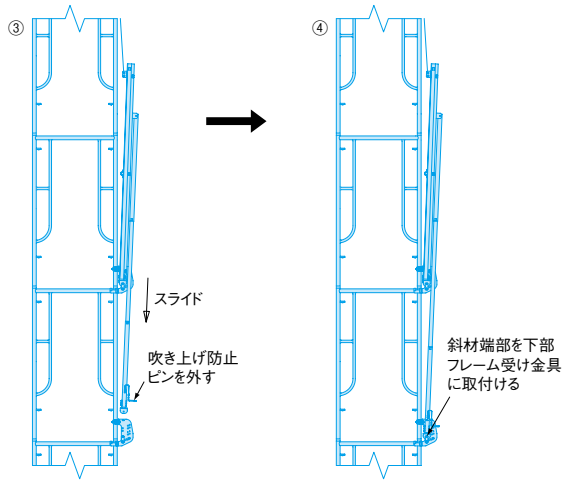
①順2でセットしたフレームL(R)をロープで足場内から引き上げます。

②上のフレーム受け金具にフレームL(R)の端部を取付けます。(固定の仕方は→右図参照)



③吹き上げ防止ピンを抜いて斜材を引き伸ばします。

④スライドさせた斜材端部を下のフレーム受け金具に取付けます。(固定の仕方は→右図参照)

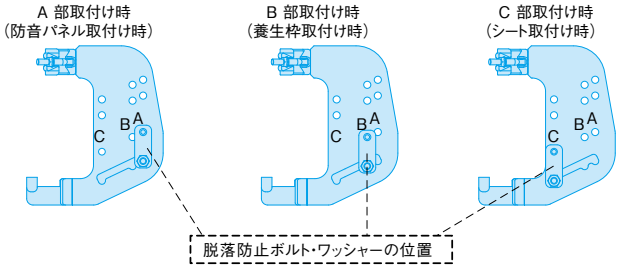


! 注

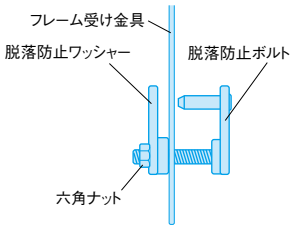
※ロープは建枠の適当な箇所に結び、フレームを固定させてください。

フレーム受け金具の固定位置について

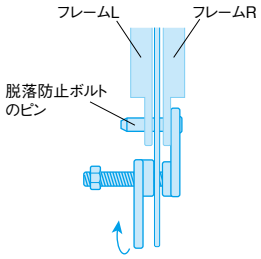
フレーム受け金具とフレームL(R)の取付け固定位置は、A部(防音パネル使用時)、B部(養生枠使用時)、C部(シート使用時)となります。



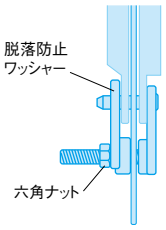
フレームとフレーム受け金具の固定のしかた



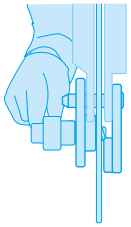
①六角ナットをゆるめ、脱落防止ワッシャーと脱落防止ボルトを離します。



②脱落防止ボルトのピンをフレーム(斜材)端部の取付穴と、フレーム受け金具の取付穴に通します。



③脱落防止ボルトのピンに脱落防止ワッシャーを取付け、六角ナットを締め付けます。

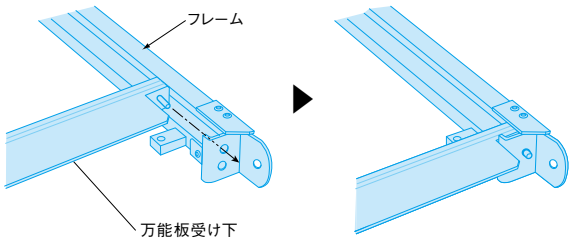


③最後に、六角ナットをラチェットで締め付けます。

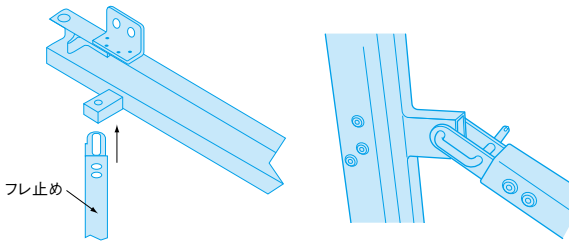
■直線部／組立手順

■必要工具　1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ(5m程度)2本1セット　4. その他一般工具

4 万能板受け(下)を足場内より取付けます。



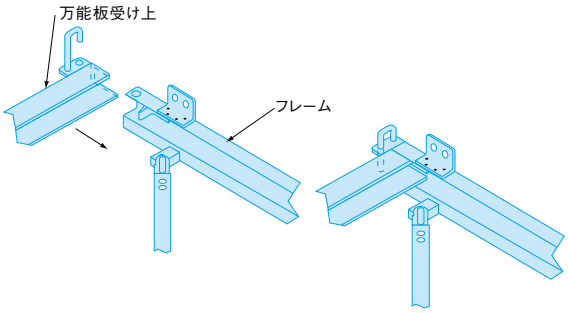
5 振れ止めを1スパンに2本ずつ取付けます。



! 注

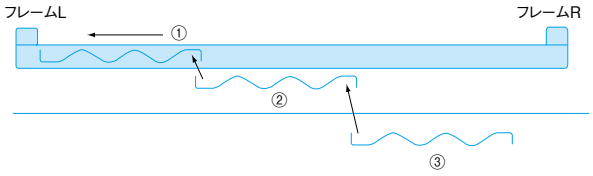
※どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。

6 万能板受け(上)を足場内より取付けます。



7 万能板を取付けます。

万能板の先端を万能板受け(上)に差し込み、下部の万能板受け(下)へ取付けます。

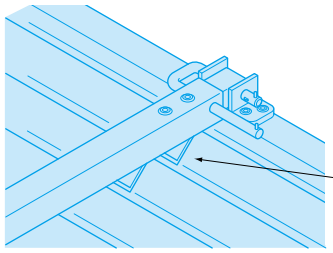


上図のように①～③の順に万能板を重ねて取付けます。

! 注

※600スパン時には、万能板受け(上)の片側を外して万能板を取付けます。

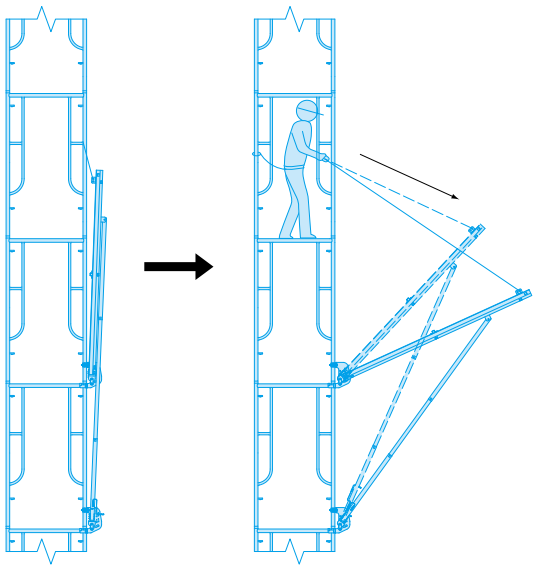
8 万能板押えを取付けます。



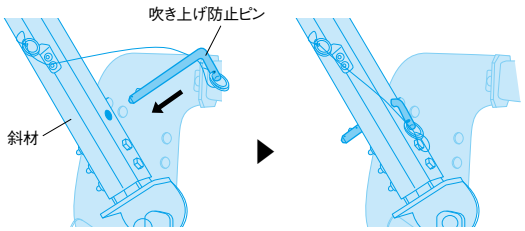
万能板押えの三角の山が左図のようになっていることを確認し、ピンを差し込んでください。

万能板押えの三角の山と万能板の関係

9 ロープを左右均等にゆるめながらフレームL、Rを前方に倒し朝顔を降ろします。



10 斜材の吹き上げ防止ピンを上から通します。



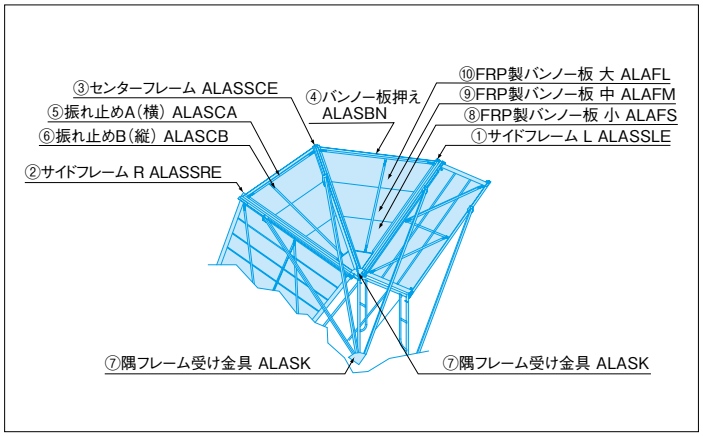
斜材受け金具の穴に吹き上げ防止ピンを通します。

最後まで押し込むとストッパーピンが作動します。

11 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んでください。

アルミ隅朝顔

■構成図



■コーナー部 部材数量(1セット辺り)

品　名	型　式	数量	質量(kg)
① サイドフレームL	ALASSLE	1	9.5
② サイドフレームR	ALASSRE	1	9.5
③ センターフレーム	ALASSCE	1	19.1
④ 万能板押え(上)	ALASBN	2	2.3
⑤ 振れ止めA	ALASCA	2	1.7
⑥ 振れ止めB	ALASCB	2	1.9
⑦ 隅フレーム受け金具	ALASK	2	9.5
⑧ FRP製万能板 小	ALAFS	2	3.0
⑨ FRP製万能板 中	ALAFM	2	5.0
⑩ FRP製万能板 大	ALAFL	2	8.0
1セット質量合計			100.9kg

※引き上げロープ(φ6～φ10mm、長さ5m程度)を、1セットあたり3本を用意してください。

■妻側部 部材数量(1セット辺り)

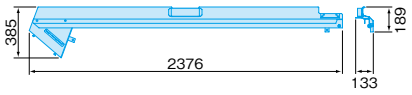
妻側フレーム受け金具	ALATKN	2	2.2

※引き上げロープ(φ6～φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。

■コーナー部／部材表

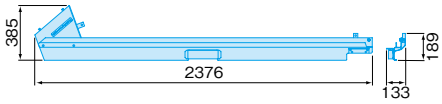
①サイドフレームL(ALASSLE)

製品重量：9.5kg



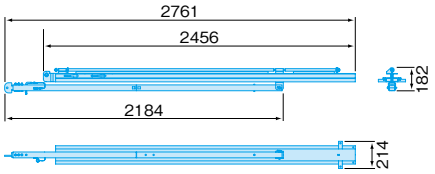
②サイドフレームR(ALASSRE)

製品重量：9.5kg



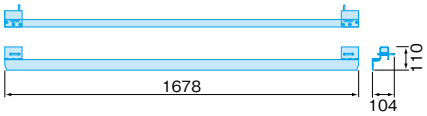
③センターフレーム(ALASSCE)

製品重量：19.1kg



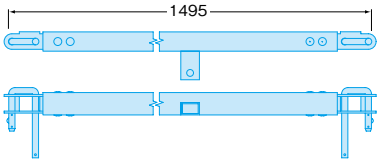
④万能板押え(上)(ALASBN)

製品重量：2.3kg



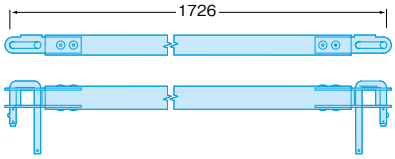
⑤振れ止めA(ALASCA)

製品重量：1.7kg



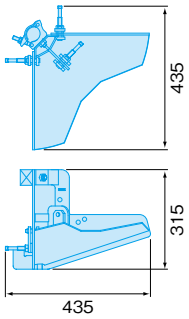
⑥ 振れ止めB(ALASCB)

製品重量：1.9kg



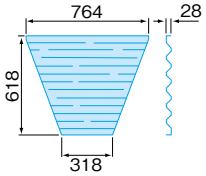
⑦隅フレーム受け金具(ALASK)

製品重量：9.5kg



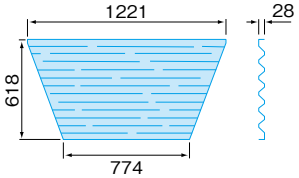
⑧FRP製万能板 小(ALAFS)

製品重量：3.0kg



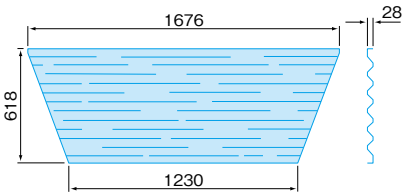
⑨FRP製万能板 中(ALAFM)

製品重量：5.0kg



⑩FRP製万能板 大(ALAFL)

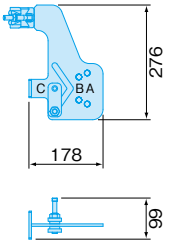
製品重量：8.0kg



■妻側部／部材表

妻側フレーム受け金具(ALATKN)

製品重量：2.2kg

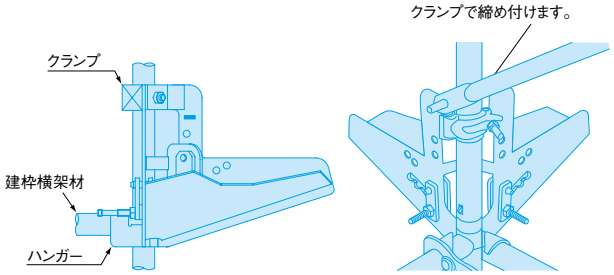


■コーナー部／組立手順

■必要工具　1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ(5m程度)3本1セット　4. その他一般工具

1 隅フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

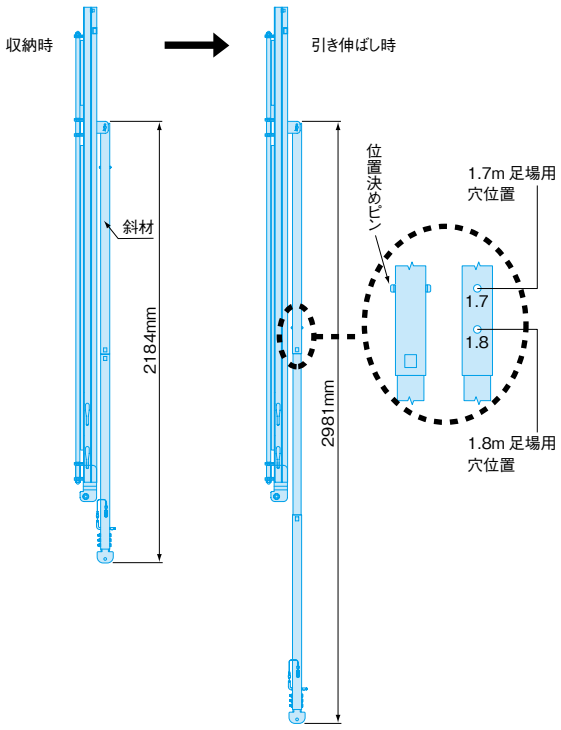
●隅フレーム受け金具取付け



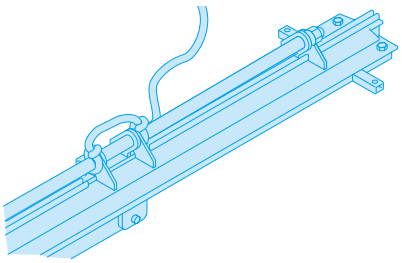
2 センターフレームの斜材をセットします。

!注 ※地上で作業を行ってください。

①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。

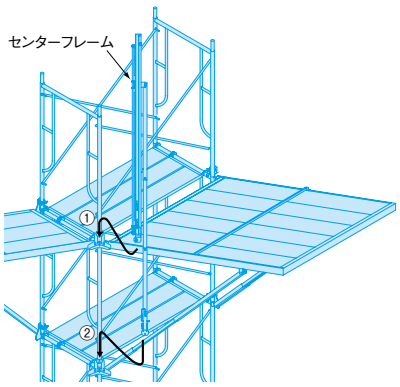


②センターフレームにロープを取付けます。

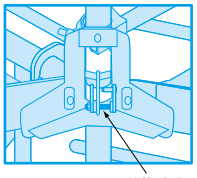


3 センターフレームを取付けます。

①順2でセットしたセンターフレームと斜材をロープで足場内から引き上げ、上の隅フレーム受け金具にセンターフレームの端部を取付けます。



②スライドさせた斜材端部を下の隅フレーム受け金具に取付けます。

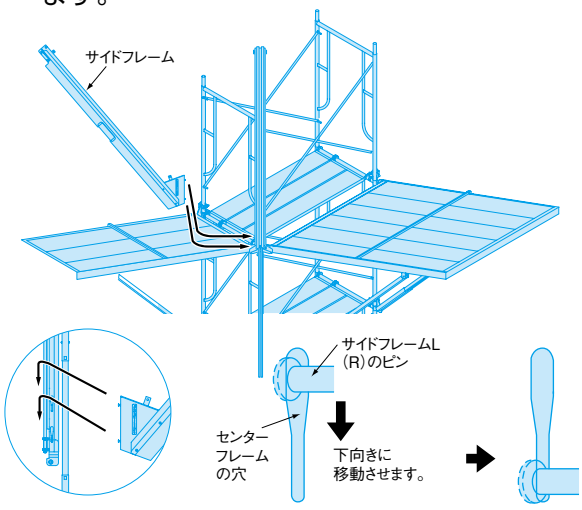


センターフレームと、上下の隅フレーム受け金具を、脱落防止ボルトで固定します。

4 サイドフレームを取付けます。

①サイドフレームの先端にロープを取付けます。

②取付けられたセンターフレームにサイドフレームL(R)を差し込み、下図の様に取付けます。



!注

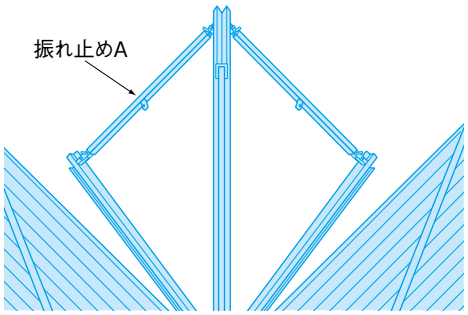
※サイドフレームは、動かないようにロープで建枠の適当な箇所に結び、固定してください。

※取付ける順序はL,Rに関係ありません。

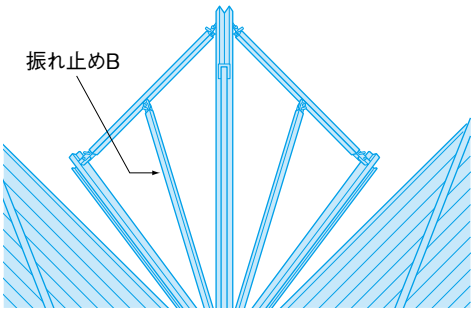
■必要工具　1. ラチェット　17×21(3/8×1/2)　2. スパナ　17×21(3/8×1/2)
3. ロープ(5m程度)3本1セット　4. その他一般工具

5 振れ止めAとBを取付けます。

①センターフレームとサイドフレームの上部に振れ止めAを取付けます。



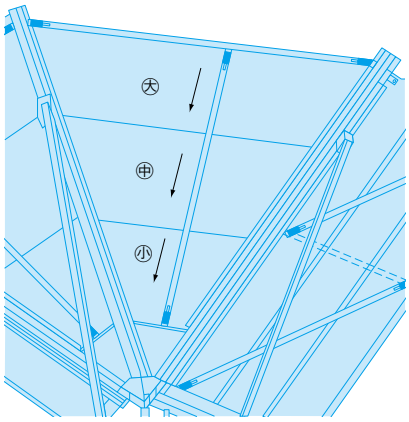
②振れ止めAの中央と、サイドフレームに振れ止めBを取付けます。



6 万能板小、中、大を取付けます。

万能板を小から順に中、大とセンターフレームとサイドフレームの溝にはめ込みます。

図A

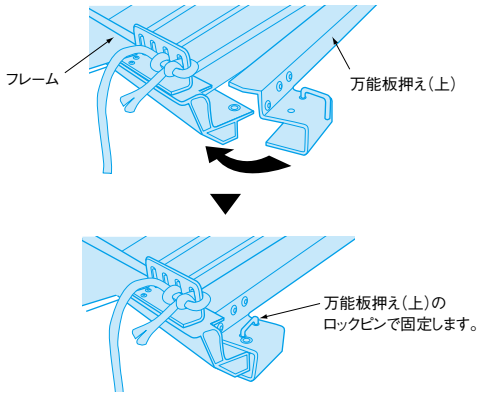


! 注

※万能板は直線部のように重ねず、上図Aのように乗せていきます。

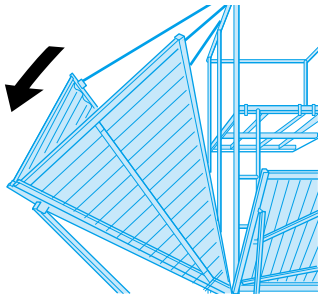
7 万能板押え(上)を取付けます。

万能板押え(上)を、センターフレームとサイドフレームの先端にセットます。

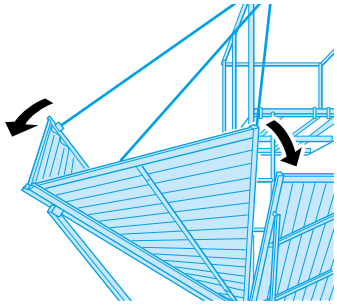


8 コーナー朝顔を降ろし広げます。

①センターフレームを前に押し出し、コーナー朝顔をたたむようにしながら全体を降ろします。



②センターフレームが完全に降りたらサイドフレームのロープをゆるめ、隣の直線部朝顔のフレームにかぶせてください。



9 直線部同様、斜材の吹き上げ防止ピンを取付けてください。

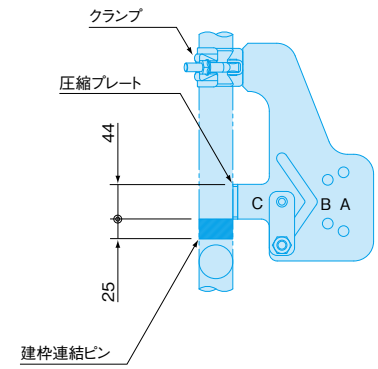
10 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んでください。

■妻側部／組立手順

1 **妻側フレーム受け金具を上下の建枠にそれぞれ取付けます。**

コーナー部：組立手順により、隅フレーム受け金具を取り付けます。

●妻側フレーム受け金具



Ⓐ: 防音パネル使用時　Ⓑ: 養生枠使用時　Ⓒ: シート使用時

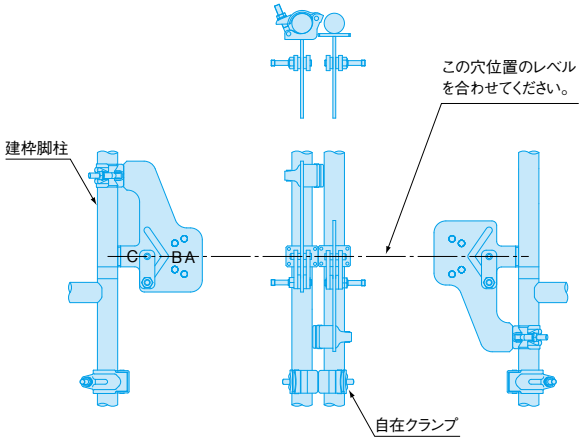
※上図のように建枠連結ピンの上部に圧縮プレート下端となる位置を目安としてクランプにて固定します。

2 **後は、直線部と同じ手順で組み立てます。**

妻側部 連結部の組立手順

1 **建枠脚柱連結部は、妻側フレーム受け金具上下とも、下図のように方向を逆にして取付けます。**

●妻側フレーム受け金具



2 **後は、直線部と同じ手順で組み立てます。**